

令和4年度 事業報告書



社会福祉法人
京都市左京区社会福祉協議会

目 次

令和4年度 事業報告書

I 概況	1
II 重点事項の総括	2
III 事業概要	5
1 法人運営	5
2 研修・啓発・表彰	7
3 共同募金事業への協力と配分金による事業実施	8
4 学区社会福祉協議会活動の推進	9
5 左京区ボランティアセンター事業の推進	12
6 生活支援・個別支援の取組強化	15
7 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)の実施	18
8 生活福祉資金貸付事業等の実施	20
9 地域福祉活動計画・調査活動	21
10 関係機関等との連携・協働及び参画・支援	21
11 福祉関係団体・当事者団体等への支援	26
12 広報・情報の発信	26
13 その他	27
【参考】 令和4年度 健康すこやか学級事業 実施状況	28

I 概 況

令和2年の春から始まった新型コロナウイルス感染症の拡大は、2年が経過した令和4年の春も収まっていませんでしたが、明らかに1年前とは違う風が地域に流れ始めていました。高齢者の方が会えない間に歩けなくなり元気がなくなっていく様子を目のあたりにし、1つまた1つと「ふれあう」活動を再開する学区社協や地域の居場所が増えていきました。区社協の支援も、感染拡大当初は消毒薬やマスクの配布等、環境整備に力を入れましたが、やがて、集まらなくても出来る取組の支援として、訪問活動への支援や「オンライン」でつながる為の研修を行う等しました。令和4年度はさらに、学区社協やボランティアグループ、居場所運営団体等で、Withコロナの知恵や工夫を情報交換する支援を中心に行いました。しかし、家で過ごすことが長く続いた状況から、再び参加者を呼び戻すことは難しく、再開した取組の多くが令和4年度は参加者数がコロナ禍前より減少しました。コロナ禍での学び「出来ることでつながり続ける」から一歩前へ、令和5年度は地域のつながりの紡ぎ直しを進めていきます。

一方、花見、夏祭り、敬老会、運動会、新年会等、地域行事が延期や中止、規模が縮小され、行事を通じ出会い理解し合っていた地域活動の担い手同士のつながりが、ここ2〜3年で薄れてきました。令和4年度に全28学区で学区社協活動の担い手の方々を中心に行ったヒアリングでは、殆どの学区で「担い手の交代が困難」とのお声がありました。区社協として、幅広い世代のニーズを把握するとともに、関心を持っていただける広報の仕方等、十分検討する必要があります。あわせて、区社協が取り組む区ボランティアセンター事業や地域支え合い活動創出事業で開催する入門講座や情報交換会を通して、地域のために誰かのために何かやってみたい人をしっかり地域組織や地域の福祉団体・施設につないでいくことが必要です。

また、この1年の左京区での災害を振り返ってみますと、大雨、台風、大雪はありましたが、2月末現在、昨年度のように区社協として災害ボランティア活動を行うまでには至っておりません。しかし、災害への備えは非常に重要であり、令和4年度は災害ボランティアセンター設置候補地である京都工芸繊維大学、左京区役所において、災害ボランティアセンター設置に向けた具体的な検証を行いました。令和5年度は、運営の検証を進めていくとともに、北部での災害ボランティア活動について検討を進めていく必要があります。また、令和4年度に北部の学区社協とコロナ禍で中止していた「雪かきボランティア」について検討を行い、柔軟に対応することが難しい従来のイベント型「雪かきボランティア」ではなく、生活支援も視野に入れた北部支援のあり方について、令和5年度も引き続き検討を行い実践につなげていくことになりました。

次に、区社協の要である「ネットワーク」については、地域福祉に関わる各種の会議やネットワークがオンライン開催から参集型に変わってきていますが、オンラインならではの手軽さやスピード感はこれからも活かしていくべきと考えます。この間、つながりが弱まってしまった大学や企業等との連携を再構築し、地域福祉の多様性や担い手につなげていくよう努めます。

最後に、区社協財政の見直し策として、令和3年度に学区社協会長会議を重ね「地域福祉活動支援事業」による助成に再編し、令和4年度よりスタートしました。多くの学区社協がコロナ禍以前の活動には戻っていない為、令和4年度を含め3年程度推移を見る必要がありますが、学区社協活動を後押しする助成となるよう、今後も事業・財政検討委員会、学区社協会長会議で検討を進めていきます。

Ⅱ 重点事項の総括

1 地域のつながり・絆づくり

だれもが顔の見えるつながりのある地域をつくるため、住民主体で見守り・居場所づくり等を進めます。

- (1) 年齢や障害に関係なく、すべての住民同士がつながり、支えあいながら、「役割をもって参加＝社会参加」できる地域づくりを目指します。

【具体的な取組】

- ・第7波、第8波の到来等、新型コロナウイルスの影響はありましたが、区内の多くの学区で健康すこやか学級事業等学区社協活動が再開されました。しかし、再開された一方で、参加者がコロナ前より大きく減少する等、コロナ前の水準に戻るまでにはしばらく時間を要する見込みです。区社協としても、再開に苦慮されている学区への支援を行います。

2 基盤づくり

より充実した活動を推進するために、社会福祉施設や企業と連携しながら、必要な基盤整備を進めます。

- (1) 住民主体の地域福祉活動を進めていくうえでの担い手育成を行います。
- (2) 社会福祉施設等の地域公益活動や企業・大学等の社会貢献活動と連携しながら、住民主体の活動の充実を図ります。

【具体的な取組】

- ・左京区ボランティア講座において、「お話し相手ボランティア」養成講座を開催しました。座学による講義だけでなく、左京老人デイサービスセンターと連携し、デイサービスセンターでのお話し相手の体験も実施し、受講者がボランティア活動に参画する等の効果も得られました。
- ・社会福祉施設等の地域公益活動の取組について、地域福祉推進委員会主催でアンケート調査を行いました。コロナ下で地域公益的活動にまで活動を広げられなかったという実態が浮き彫りになりましたが、今後の支援のあり方については、令和5年度以降に議論を行います。あわせて、区ボランティアセンター事業と連携し、施設ボランティアの受入状況に関しても実態把握を行いました。
- ・区内のいくつかの大学とのつながりを作ることができました。すでに具体的な取組について議論を進めようとしているところでもあり、令和5年度からは本格的な取組を展開します。

3 北部・中北部支援

高齢化と人口の減少が進む北部・中北部の山間地域のことを左京区民等が知るとともに、必要な支援を行います。

- (1) 住民の北部・中北部の山間地域への関心・理解を深めます。
- (2) 生活基盤の改善に向けた働きかけを行います。

【具体的な取組】

- ・北部ブロック学区社協会議において、これまで行ってきた雪かきボランティアの取組については、イベント化してきており、「支援」の意義が薄れてきていることから、実施しないこととなりました。今後は、年間を通じて必要な支援が届けられるような方策について、北部ブロックの学区社協や地域包括支援センターと検討します。

4 広報・啓発

地域住民の方へ福祉に関する知識の浸透、福祉・ボランティア活動への理解促進をはかります。

- (1) 高齢者・障害のある方・子育て世帯や、支援が必要な社会的孤立状態にある方についての理解を深める機会をつくります。
- (2) 必要な人に必要な福祉に関する情報を速やかに届けることができるよう努めます。

【具体的な取組】

- ・本会が運用しているホームページ、Twitter、Facebook について、それぞれの特性を生かした情報の提供を行いました。
- ・しかし、閲覧者数が伸び悩んでいることが未だ課題となっているため、多くの方に利用していただけるような情報を今後も発信していく必要があります。

5 災害に強い、安心・安全のまちづくり

災害に強いまちづくりを推進するために、発災時に迅速に対応できるよう、平常時から備えます。

- (1) 平常時より、災害関連における役割分担等について各種団体と協議し、いざというときに迅速に連携・協働できる体制を構築します。
- (2) 災害ボランティアセンターの役割・機能についてより多くの住民に知ってもらい、「受援力」を高めます。

【具体的な取組】

- ・左京区災害ボランティアセンターに関して、設置候補場所である京都工芸繊維大学と左京区役所で設置のための実地検証を行いました。今後、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施し、設置の要請があった際にスムーズに設置できるよう準備を行います。
- ・京都市貸出名簿(京都市避難行動要支援者名簿)の仕組みが変わり、名簿登載者数が大きく増加しました。区社協においては、ブロック別学区社協会において、名簿の活用について意見交換を行いました。今後も、学区社協の見守り活動等の充実に資する名簿の活用方法について学区社協と一緒に考えます。

* 左京区社協では左京区内28学区を4つのブロックに分け、ブロック別で会議等を行い、課題の共有や情報交換を行っています。

- 南部ブロック : 新洞・川東・聖護院・岡崎・錦林東山・吉田・浄楽
- 中部ブロック : 北白川・養正・養徳・下鴨・葵・修学院・修学院第二・上高野・松ヶ崎
- 中北部ブロック : 岩倉北・岩倉明德・岩倉南・八瀬・大原・市原野・静原・鞍馬
- 北部ブロック : 花脊・別所・広河原・久多

* 区社協の重点課題（補完）

1 質の高い支援の展開

- (1) 職員のスキルアップを図り、個別支援部門と地域支援部門が連携した住民本位の支援を展開します。
各担当職員がお互いの業務を十分に理解し連携することで、担当業務の枠を超えた柔軟な支援、当事者の思いを大切に質の高い支援を展開します。
- (2) 福祉施設等の地域公益活動や企業や大学の社会貢献活動と連携した活動を展開します。
区・学区社協の取組について、福祉施設や企業・大学等に積極的に周知し、さまざまな事業において連携・協働できる関係を構築します。

【具体的な取組】

- ・令和3年度に職員の担当業務を超えて「個別支援の地域福祉的展開」、令和4年度は、支援対象者が社会とのつながりを作ることで自立した生活を送ることができるように支援を行う「参加支援」について取り組みました。生きづらさを抱える人々を支えていくには、専門職だけではなく、地域の緩やかな見守りが必要であることも分かってきました。
国においても重層的な体制での支援を進めようとする動きがあり、これらの動向を注視しつつ、地域の特性を考慮しながら、これまで培ってきた地域との協働による支援を進めていきます。
- ・令和4年度においては、企業や大学とのつながりの基礎を作りましたが、共同実践には着手できていません。令和5年度は具体的な実践に着手し、有機的なつながりづくりを進めていく必要があります。

2 円滑な法人の運営

- (1) より効果的な法人の体制を検討し、見直しを図ります。
法人の委員会等の体制をスリム化・効率化することにより、より効果的な法人運営に努めます。
- (2) 持続可能な安定した財政を確保するための方策を検討し、見直しを図ります。
逼迫した法人の財政を鑑み、賛助会員の増強や新たな財政確保の方策を検討するとともに、効果的な助成制度のあり方について検討・見直します。

【具体的な取組】

- ・これまでの専門委員会を整理し、「事業・財政検討委員会」に再編しました。
- ・令和3年度の学区社協会長会議（全5回）で集中的に議論し策定した新しい学区社協への助成制度である「地域福祉活動推進事業」がスタートしましたが、実施することで浮かび上がった課題も見えてきました。令和5年度はこれらの課題を解消すべく、「地域福祉活動助成事業」を微修正し、より活用しやすいものにしていきます。また、「地域福祉活動推進事業」の目的の一つである区社協財政の安定化につながっているものになっているかどうかの評価は、数年単位で見なければなりません。
- ・学区社協助成の見直しだけでは財政安定化の課題は解消しません。持続可能な法人運営を進めるにあたって、収入確保の方策について、議論を行わなければなりません。

Ⅲ 事業概要

1 法人運営

(1) 法人運営に関する諸会議の開催

① 正副会長会議の開催

開催日時	内容
4月19日(月) 10:30～	1 令和4年度事務局体制について 2 令和3年度第4回理事会・第2回評議員会について(振り返り) 3 事業・財政検討委員会の設置について
5月23日(月) 14:00～	1 第1回学区社協会長会議について 2 京都市避難行動要支援者名簿の協定について 3 令和4年度第1回理事会について 4 令和4年度会務及び事業スケジュール(案)について
6月27日(月) 15:30～	1 第1回理事会・評議員会について(振り返り) 2 第1回地域福祉推進委員会について(報告) 3 7・8・9月の諸会議・事業について(協議)
7月19日(火) 10:30～	1 京都市社会福祉協議会理事会等の議案について(報告) 2 学区社協の動向について(報告) 3 7・8・9月の諸会議、事業について
9月6日(火) 10:30～	1 孤独・孤立に関する連携協定の締結について(報告) 2 コロナ感染拡大に対する対応及び学区社協の動向について 3 左京いこいの家について 4 9・10月の諸会議・事業について
10月14日(火) 12:30～	1 令和4年度第2回学区社協会長会議について(振り返り) 2 ブロック別会長会議について 3 左京区社会福祉大会・地域福祉シンポジウムについて 4 北部懇談会について 5 左京いこいの家について 6 11・12月の諸会議・事業について
11月16日(水) 10:30～	1 学区社協ヒアリングについて 2 左京区社会福祉大会・地域福祉シンポジウムについて 3 第2回事業・財政検討委員会について 4 健康すこやか学級研修会について 5 区社協広報紙について 6 11・12・1月の諸会議・事業について
12月13日(火) 13:30～	1 令和4年度左京区社会福祉大会について(振り返り) 2 第2回事業・財政検討委員会(報告) 3 左京区地域福祉活動計画第Ⅳ期中間まとめについて 4 ブロック別学区社協会長会議について 5 第3回学区社協会長会議について 6 1・2・3月の諸会議・事業について
1月17日(火) 14:00～	1 左京区災害ボランティアセンター設置検証について(報告) 2 第5回学区社会福祉協議会会長会議について 3 第2回理事会・第2回 評議員会について 4 第3回地域福祉推進委員会について 5 第2回理事会・評議員会について 6 役員改選について

2月20日(月) 10:30～	1 第3回学区社協会長会議について(振り返り) 2 第3回事業・財政検討委員会について 3 第3回地域福祉推進委員会について 4 第2回理事会・評議員会について
3月14日(日) 15:30～	1 令和4年度資金収支第1次補正予算(案)について 2 令和5年度事業計画書(案)及び資金収支予算(案)について 3 令和4年度第2回理事会・評議員会について

②理事会の開催

開催日時	内容
6月8日(水) 13:30～	【第1号議案】参与の選任について 【第2号議案】評議員候補者の推薦について 【第3号議案】経理規程の改正について 【第4号議案】令和3年度事業報告(案)及び資金収支決算書(案)について 【第5号議案】事業・財政検討委員会委員の選任について 【第6号議案】令和4年度定時評議員会の開催について
3月24日(金) 13:00～	【第1号議案】令和4年度資金収支第1次補正予算(案)について 【第2号議案】評議員候補者の推薦について 【第3号議案】令和5年度事業計画書(案)及び資金収支予算書(案)について 【第4号議案】定款の変更について

③評議員会(定時評議員会)の開催

開催日時	内容
6月27日(月) 14:00～	【第1号議案】経理規程の改訂について 【第2号議案】令和3年度事業報告書(案)及び資金収支決算書(案)について
3月24日(金) 15:00～	【第1号議案】令和4年度資金収支第1次補正予算(案)について 【第2号議案】令和5年度事業計画書(案)及び資金収支予算書(案)について 【第3号議案】定款の変更について

④監事会の開催

開催日時	内容
5月26日(金) 14:00～	1 令和3年度事業報告書(案)について 2 令和3年度資金収支決算書(案)について 3 監事監査報告書について

⑤評議員選任・解任委員会の開催

開催日時	内容
6月8日(水)	【第1号議案】評議員の選任について
3月24日(金)	【第1号議案】評議員の補充選任について

(2) 専門委員会の開催

① 事業財政検討委員会の開催

開催日時	内容
7月26日(金) 10:30～	1 事業財政検討委員会について ①委員長の選出について ②今後の進め方について 2 地域福祉活動計画第Ⅳ期の推進について ①中間評価及び今後の進め方について 3 区社協の事業財政について ①令和3年度決算に基づいた今後の財政の見直しについて ②区社協重点課題について
9月21日(水) 10:30～	1 事務局より報告 ①学区別助成金申請状況

※財政・学区社協 検討グループ 会議	②地域福祉活動助成事業の活動別申請状況 ③旧助成と新助成の申請状況の比較 2 新助成制度の分析と今後に向けた検討 ①新助成制度の課題 ②課題への方策 3 学区社協会長会議での報告と協議の進め方について
12月9日(木) 14:00～	1 地域福祉活動計画第Ⅳ期の推進について ①中間評価(案)の報告 ②中間評価(案)への意見・感想 ③コロナ禍を経て、第Ⅳ期「スローガン」、「基本理念」、「重点課題」、「活動目標」について ④今後の進め方 2 社協事業・財政について ①左京区ボランティアセンター事業のあり方(案)について ②区社協財政状況(10月末)について ③学区社協新助成の課題と方策について
2月27日(月) 14:00～	1 地域福祉活動計画第Ⅳ期の推進について ①中間報告(案)について ②今後の進め方 2 社協事業・財政について ①令和4年度左京区社会福祉協議会事業報告(案)について ②令和5年度左京区社会福祉協議会事業計画・予算(案)について

②生活福祉資金貸付調査委員会の開催

＊委員会に諮る案件がなかったため、開催せず

(3) 会員増強・財源確保

①賛助会員加入への働きかけ

募集時期	令和5年1月～令和5年3月
広報紙部数	約53,500部 ＊学区社協を通じて世帯配布

②賛助会員募集活動の増強

ア 賛助会費収入 11,798,165円(前年度比 +1,243,651円)

③地域福祉基金の増強

ア 地域福祉基金 13,848,159円(前年度比 ±0円)

④各種積立金(修繕、備品等更新)の増強

ア 備品等更新積立金 2,000,000円(前年度比 ±0円)

イ 修繕積立金 500,000円(前年度比 ±0円)

⑤区社協の財政再建に向けた方策の検討(区社協事業及び各種助成事業の見直し)

＊事業・財政検討委員会及び学区社協会長会議にて、財政状況を課題整理し、今後のあり方について検討を行った。【1-(2)-①及び4-(1)-①参照】

2 研修・啓発・表彰

(1) 役員等に対する研修

①地域福祉推進セミナー(市社協主催)への協力

令和5年1月23日(月)14時40分～16時 於ロームシアター京都メインホール

「子ども・若者の孤立と孤独～ヤングケアラーの現状と課題から～」

講師:立命館大学産業社会学部 斎藤真緒 教授

②Kyoto ころろつながるプロジェクト(市社協主催 旧社協・ボランティアフェスタ)への協力

・Kyoto ころろつながるシンポジウムサテライト会場運営

令和4年10月14日(金)14時～「誰もが安心できる開かれた居場所づくり」

・作品展示への出展

10月14日(金)～24日(月) 於ひと・まち交流館京都3階

③左京区地域福祉シンポジウムの実施(左京区地域福祉推進委員会主催)

11月25日(金)15時～ 於京都市北文化会館 約150名参加

「ポストコロナを見すえたこれからの地域福祉活動の方向性を探る」

コーディネーター 京都府立大学公共政策学部 准教授 朝田 佳尚 氏

シンポジスト 葵学区社会福祉協議会 会長 小川 真三 氏

社会福祉法人修光学園 常務理事 森 亮 氏

てらこや子ども食堂 代表 小林 光長 氏

左京区社会福祉協議会支え合い活動創出コーディネーター 青木 浩二

(2)区民への情報発信

① 左京区地域福祉シンポジウムの実施(左京区地域福祉推進委員会)【再掲】

② 区社協機関紙「さきょうくしゃきょうだより」の発行

発行月	令和5年1月
内容	「さきょうくしゃきょうだより」48号 ・子ども食堂、オレンジカフェの活動紹介 ・学区社会福祉協議会重点目標 ・区ボランティアセンターの活動紹介
配布先	約58,000部 *学区社協を通じて世帯配布

③区社協ホームページの充実

更新回数	28回
内容	・左京老人センターだより発行情報 ・京都府共同募金会助成金情報 ・ボランティア講座開催報告 ・おれんじサロンさきょう開催案内 ・学区社協活動紹介 ・地域福祉委員会の取組報告 等

④SNS(Facebook、Twitter)を活用した情報発信

更新回数	Facebook 26回、Twitter 25回
内容	・左京老人センターだより発行情報 ・おれんじサロンさきょう開催案内 ・ボランティア講座開催報告 等

⑤「心ときめき芸術祭」(左京こころのふれあいネットワーク主催)への参加・協力

⑥市民しんぶん左京区版「さきょうボイス」との連携

掲載月	内容
令和4年7月	生活支援員養成研修受講者募集『日常生活自立支援事業』
令和4年8月	地域支え合い活動入門講座参加者募集

(3)表彰・推薦

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ①区社協会長表彰の実施 | 1団体83名推薦、1団体83名表彰 |
| ②京都市長表彰への推薦 | 推薦、表彰無し |
| ③京都市社協会長表彰への推薦 | 1名推薦、1名表彰 |
| ④その他各種表彰・顕彰への推薦 | 推薦、表彰無し |

3 共同募金事業への協力と配分金による事業実施

(1)共同募金運動に関する情報発信・連携

①共同募金会との連携

共同募金配分金 5,662,899円(前年度比 -39,505円)

(2)共同募金配分金による助成事業の実施

①学区社協への助成支援【4-(5)参照】

②区内福祉関係団体、ボランティア・市民活動団体、ネットワーク団体への助成支援

35団体 947,000円

(3) 適切な運用や透明性確保に向けた取組

① 共同募金会はねっとシステムを活用した情報公開

② 事業・財政検討委員会の開催 【再掲】

4 学区社会福祉協議会活動の推進

(1) 学区社協活動の方針決定及び情報交換

① 学区社協会長会議の開催

開催日時	内容
5月23日(月) 15:00～16:30	(1) 全体会議 「京都市避難行動要支援名簿の活用について」 ① 全市共通資料にて説明 ② 名簿の活用について京都市手引の説明 ③ 今後の進め方について ④ 質疑・応答 京都市保健福祉総務課 (2) ブロック会議 「事業・財政検討委員会委員選出及び情報交換」 ① 事業・財政検討委員会及び委員選出について ② 委員選出 ③ 情報交換 ・各学区の新年度の動きについて
10月4日(火) 14:00～16:00	(1) 第1回 事業・財政検討委員会について(報告) ① 左京区地域福祉活動計画について ② 地域福祉活動推進事業助成(新助成)について (2) 令和4年度「ブロック別学区社協会議」及び「活動交流会」について(協議)
2月13日(月) 14:00～16:00	(1) 事業・財政検討委員会について(報告・協議) ① 地域福祉活動計画第Ⅳ期の中間まとめについて (2) 「地域福祉活動推進事業」について(報告・協議) ① 令和4年度の進捗状況について ② 令和5年度の改正点について (3) 学区社協ブロック会議について(報告・協議)

② ブロック別学区社協会議の開催

開催日時	内容
1月12日(木) 13:30～16:00	中部ブロック 第Ⅰ部「学区における見守り活動について」全体会議 第Ⅱ部「組織運営・人材・活動について」グループ会議
1月13日(金) 13:30～16:00	北部ブロック 「北部支援について」全体会議
1月31日(火) 13:30～16:00	南部ブロック 第Ⅰ部「学区における見守り活動について」全体会議 第Ⅱ部「組織運営・人材・活動について」グループ会議
2月2日(木) 13:30～16:00	中北部ブロック 第Ⅰ部「学区における見守り活動について」全体会議 第Ⅱ部「組織運営・人材・活動について」グループ会議

③ 学区社協ヒアリングの実施

新洞	10/6(木)	北白川	10/20(木)	上高野	10/13(木)	市原野	10/8(土)
川東	9/21(水)	養正	11/2(水)	松ヶ崎	9/5(月)	静原	9/28(水)
聖護院	10/31(月)	養徳	10/1(土)	岩倉北	9/14(水)	鞍馬	10/8(土)
岡崎	9/13(火)	下鴨	9/22(木)	岩倉明德	8/18(木)	花脊	10/24(月)
錦林東山	10/22(土)	葵	10/1(土)	岩倉南	10/8(土)	別所	10/21(金)

吉田	11/4(金)	修学院	10/18(火)	八瀬	11/5(土)	広河原	10/24(月)
浄楽	10/15(土)	修学院第二	10/20(木)	大原	10/15(土)	久多	10/21(金)

(2) 左京区地域福祉活動計画第Ⅳ期における学区社協重点目標の設定への支援

学区社協ヒアリングにて重点目標について説明し、設定に向けた支援

学区	重点目標（令和4年度～6年度）
新洞	地域住民1人々の“ふれあい”と“つながり”を高める～地域各種団体の連携を図り、それぞれの取り組みに1人でも多くの学区民の参加を促していく～
川東	住民自ら取り組む見守りや居場所づくり・相談事業・防犯・防災活動等様々な活動を地域の中で進め、顔の見える繋がりをつくる。
聖護院	ワースゴイ！ 元気いっぱい 和気あいあい かゆいところに気がとどく 3気の花の香り満開の聖護院
岡崎	他団体や関係機関と連携強化 新たな担い手の育成
錦林東山	互いに支え合い、声かけ合って、こころのひとりぼっちをなくそう。
吉田	障がいのある方もない方も 子どもから高齢者まで 誰もが ふれあいつながるまちづくり
浄楽	民生委員、老人福祉員と連携し、高齢者の見守り活動を充実させます。
北白川	災害時の支え合いに向け、普段からの地域の絆を深める取組を進めるとともに、その取組の中で防災の知識を伝えていきます。
養正	多世代交流を大きな目的として活動していきます。
養徳	「健康すこやか学級」の見直しと内容の充実
下鴨	^{すみ} 住よいやさしい町づくり
葵	社会的弱者が住みやすい地域づくり
修学院	地域の人々と気軽に楽しく集える居場所を作る。
修学院第二	自治会・町内会の改革、建て直しを重点課題とし、誰もが安全で安心し、幸せを感じられるまちに
上高野	左京区社協のスローガン「こころのひとりぼっちをなくそう」を意識した各種イベントの実施と体制の強化
松ヶ崎	地域の特性（地縁の深い）と新住民との関わり、地域の誇り、住環境の維持を取りながら人と人のつながりを保持する。
岩倉北	「地域のつながり・絆づくり」を広げよう。住民主体の見守り・居場所づくり・相談支援・防災防犯活動等により 地域の中で顔の見えるつながりをつくります。
岩倉明德	「地域のつながり・絆づくり」の観点から、①見守り・訪問活動の充実、避難行動要支援者名簿、マップ作成②居場所づくりでは、学童とお年寄りのふれ合い会の再開、子ども食堂の発展、すこやか学級事業の充実を目指す。「基盤づくり」の観点から、①財源確保②担い手育成③各種団体との交流、協働を図る。
岩倉南	障害者への理解を深める福祉教育・市民講座の企画や交流事業を年1回以上実施し、だれもが住みやすい岩倉南の地域をつくります。
八瀬	防災の取組をさらに進めるとともに、みんなから見える認められる活動をし、新たな担い手をつくります。
大原	大原地域の皆様に社会福祉協議会の重要性（介護予防、認知症予防等）を理解していただけるよう努力いたします。参加者の増員方法を模索します。各種団体との連携を強固にし、事業を展開していきます。
市原野	「『近助』支え合い 笑顔あふれて 地域の絆」 地域のつながり・絆づくり、住民主体の見守り・居場所づくり・相談支援、防災防犯活動等により、地域の中で顔の見えるつながりをつくります。
静原	「共に支え合い一人ひとりが安心して暮らせる福祉の町づくり」をめざす。
鞍馬	住民同士での声かけ・見守り活動を通して、地域での支え合いをすすめます。
花脊	居場所、見守り、相談の絆づくりにつながる事業を企画し、参加する人の気持ち、

	状態をしっかりと把握していきます。
別所	地域のつながりを生かし、見守り活動や声掛け活動を通して、支えあえる別所町づくりを進めます。
広河原	60代の方も楽しみに参加できる健康すこやか学級を企画します。
久多	楽しく手伝っていただくことを大切に新たな担い手を育てる。

(3) 学区社協活動への支援

①地域における見守り活動促進事業(京都市)、高齢者等見守り活動企業連携事業(市社協)への協力による、学区社協をはじめとした地域の見守り活動の支援

- ・京都市避難行動要支援者名簿の学区社協貸出に向けた協定締結支援 締結学区27学区
- ・京都市避難行動要支援者名簿の学区社協貸出に向けた研修の実施

第1回学区社協会長会議に京都市担当者を招聘し説明を受け質疑応答
ブロック別学区社協会議にて協議・意見交換を行った

- ・高齢者等見守り活動企業連携事業

通報元	通報件数	前年度比
京都生協	0	-2
近畿中央ヤクルト	0	±0

(4) 健康すこやか学級事業の推進【実施状況は、p.28】

①「健康すこやか学級事業」の推進と充実に向けた支援

ア 介護予防に関する取組の充実に向けた支援

イ 広報の充実に向けた支援

ウ 新規参加者や男性参加者の参加促進に向けた支援

②「健康すこやか学級事業」に関する学習会(健康すこやか学級研修会)の開催

開催日時	内容
12月7日(水) 13:30～	①助成金、月次報告書の解説 ②各学区の情報交換、事務局からの情報提供 ③コロナ禍でもできるレクリエーションの紹介・体験

(5) 学区社協活動に対する助成の実施

地域福祉推進事業	申請学区数
基盤整備	16学区
実態把握	16学区
広報紙の発行	17学区
啓発活動	20学区
当事者との交流活動	25学区
地域との交流活動	21学区
社会参加	3学区
見守り活動	16学区
ふれあい配食	10学区
寝具クリーニング	22学区
ちょいボラ	6学区

(6) 中北部、北部の中山間地域への支援

①北部3学区(花脊、別所、広河原)のこれまでの支援の振り返りと今後の方策についての協議、意見交換

開催日時	会議名	内容
10月21日(金) 10月24日(月)	花脊、別所、広河原 学区社協ヒアリング	・「あんしんカード」の現状について ・雪かきの現状について ・地域活動の担い手について

		・地域の課題について
11月5日(土)	花友はなせとの情報交換	・健康すこやか学級への支援について ・あんしんカードについて ・雪かきについて
11月14日(月) 10:00～	北部支援検討会① ※左京北地域包括支援センターと協議	・地域役員のニーズ、地域住民のニーズ、地域福祉情勢について意見交換 ・北部支援の方向性について意見交換
1月13日(金) 13:30～	北部学区社協ブロック会議	・事務局説明「これまでの経過及び現状について」 ・各学区の現状・取組・課題について意見情報交換
2月8日(水) 15:00～	北部支援検討会② ※左京北地域包括支援センターと協議	・左京北地域包括支援センターより、1月大寒波の際の対応について情報提供 ・区社協より北部ブロック学区社協会議について報告 ・今後の北部支援の方向性について意見交換

5 左京区ボランティアセンター事業の推進

(1) ネットワーキング事業

① ボランティアグループ連絡会の運営支援

開催日時	申込者数	内容
6月24日(金) 13:30～15:00	参加者 17名	1 連絡会の代表・副代表の選出の紹介 2 ボランティアグループへの助成(共同募金事業)について 3 活動紹介シートについて 4 情報交換 5 その他

② ボランティアグループ連絡会加入団体一覧表 24団体

ア) 高齢 関係	葵ピエロ小物づくりボランティア	さゆり会	配食ボランティア葵	ひとりぼっちのお年寄りをなくす会
	さくらんぼの会	配食サービスあんずの会	フーちゃん笑顔のつどい	手作りアートの手つみアート
イ) 子ども 関係	子ども文庫やかまし村	図書館友の会けやき	わく星学校	京都 SKY おもちゃ病院
	子育てママ支援サークル☆はじめのいっぽ	子育てボランティアさくら会		
ウ) 障害 関係	下鴨おもちゃの会	パセリクラブ	京都市手話学習会みみずく左京支部	要約筆記サークルかたつむり左京支部
	たかのおもちゃライブラリー	あたたかいハート		
エ) その他	ボランティアサークルあゆみの会	救援ボランティア左京 SRV	京都府断酒平安会左京支部	まちの縁側ぽかぽか茶屋

(2) 情報の収集・啓発事業

① ボランティア情報紙「さきょうくしゃきょうだより」の発行 【再掲】

② 市民しんぶん区版「さきょうボイス」との連携 【再掲】

③ 区社協ホームページの充実 【再掲】

インターネットを通じて登録できるよう、ボランティア登録票を HP に掲載

④ SNS (Facebook、Twitter) を活用した情報発信 【再掲】

⑤ Kyoto ところつながるプロジェクトへの協力 【再掲】

(3) 人材育成・活動への参画促進事業

① ボランティア入門講座の開催 【再掲】

講座	対 象	人 数	日 時	内 容
第1回 「やってみよう！ お話相手ボラン ティア講座」	前年度傾 聴講座受 講者、区ボ ラ登録者	11 名	10月19日(火) 13:30～15:00	・「お話相手ボランティア」について 講師:京都 PANA-ALK 木戸先生より ・グループワーク ・振り返り ・第2回講座について案内
第2回 「やってみよう！ お話相手ボラン ティア講座」	第1回講座 受講者	7名	9月27日(火) 13:30～15:00	・第1回講座の振り返り 講師:京都 PANA-ALK 木戸先生 ・施設でのボランティア活動について 講師:左京デイサービスセンター長井 施設長 ・質疑応答 ・施設体験会について案内
施設体験	第2回講座 受講者	延べ 8名	10月19日、26 日、29日、11月 5日	・左京デイサービスにて体験 ・レクリエーション、お茶の時間に同席し た利用者の方へお話し相手をする

② 地域における福祉教育・ボランティア学習推進事業の実施

講座	対 象	人 数	日 時	内 容
認知症サポーター 養成講座	修学院 中学 1年生 教員	223	11月15日(火) 14:20～15:10	・事前授業(11月9日実施)でグルー プワークをした事例検討について包括 より解説 ・学区社協会長からメッセージ「サポー タのみなさんへ期待すること」 ・まとめ、アンケート
認知症サポーター フォローアップ講座	修学院 中学 2年生 教員	217	11月16日(水) 14:20～15:10	・包括より事例の紹介 ・各教室でグループワーク ・包括より事例の解説 ・学区社協会長からメッセージ「サポー タのみなさんへ期待すること」 ・まとめ、アンケート

(4) 相談・コーディネート事業

① ボランティア活動に関する相談・連絡調整

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相談 件数	0	0	3	1	0	4	0	0	3	3	4	1	19
マッチ ング	0	0	1	2	0	6	2	0	3	6	0	0	20

※相談件数・・・Vしたい・V 求めるの合算 ※マッチング・・・情報提供含む

(5) 活動振興援助事業

① 活動機材(印刷機・コピー機・プロジェクター等)や会議室の貸出

ボランティアルーム利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	22	8	10	11	4	5	16	9	8	5	9	10	117

印刷機利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	7	9	5	1	4	4	7	6	2	4	3	4	56

機材貸出状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	0	0	0	0	0	5	3	3	1	0	2	0	14

※車いすの貸出を除く

②福祉の保険(ボランティア保険・福祉行事保険等)の受付・取次

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
V保険 (人数)	455	246	67	30	3	57	2	9	9	11	27	792	1,708
行事保険 (件数)	47	10	8	11	9	22	26	18	15	22	8	29	225

③民間助成金情報の推薦事務・相談対応等

相談件数	3
決定件数	2

(6) 災害対策のための環境整備事業

①左京区災害ボランティアセンターの取組の推進

開催日時	会場	参加者	内容
7月13日(水) 14:00～15:00	左京区役所	左京区役所防災担当: 本間課長、高橋係長、岡本 左京区社協:木俣、株本、小谷	・マニュアル改訂版(案)の確認
8月14日(金) 9:30～11:00	左京区役所	左京区役所防災担当: 高橋係長、岡本 左京区社協:木俣、株本、小谷	・区役所備蓄資器材の種類・形状・数量・保管場所の確認 ・記録 ・管理簿の作成
11月28日(月) 14:00～15:00	京都工芸 繊維大学	左京区役所防災担当: 本間課長、高橋係長、岡本 京都工芸繊維大学施設環境安全課: 小菅課長、永本係長、他4名 左京区社協:木俣、株本、小谷	・使用できる場所、設備、電源等の確認 ・設置案の提出
12月26日(月) 13:30～15:00	京都工芸 繊維大学	左京区役所防災担当: 本間課長、高橋係長、岡本 京都工芸繊維大学施設環境安全課: 小菅課長、永本係長、他1名 左京区社協: 木俣、株本、青木、下出、小谷	・設置案での設置検証 ・設置案の見直し ・設置案の再提出
3月13日(月) 15:30～16:30	左京区役所	左京区役所防災担当: 本間課長、高橋係長、岡本 左京区社協:木俣、株本、小谷	・左京区役所での設置案の検証、動線確認等 ・設置案の見直し

②左京区総合防災訓練等への参画

訓練対象者	開催日時	会場	内容
①市原野学区に在住の要配慮者のうち、土砂災害(特別)警戒区域内に位置するかた	2月11日(土・祝) 8:30～10:00	市原野小学校 グラウンド	・避難所開設訓練 ・避難訓練
	2月11日(土・祝) 10:00～12:00	市原野小学校 体育館	・避難所運営訓練 ・災害ボランティアセン
②市原野学区の避難所運営			

協議会、他学区の自治連合 会長、自主防災会、社会福祉 協議会長等 ③左京消防署 ④左京区社会福祉協議会(木 俣、株本、小谷) ⑤見学希望者 ⑥左京北包括			ターとは ・要配慮者の避難訓練 に対する振り返り、質 疑応答
---	--	--	---

6 生活支援・個別支援の取組強化

(1) 総合相談事業の実施

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	13	9	11	7	11	17	28	13	24	29	31	41	234

(2) 認知症の方への支援

① 認知症カフェ「おれんじサロン さきょう」の運営支援

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止していたが、令和4年6月から再開

開催日時	参加者数	内容
6月9日(木) 13:30～15:00	利用者・家族 4名 スタッフ 12名	茶話会
7月14日(木) 13:30～15:00	利用者・家族 4名 スタッフ 9名	サイコロトーク 茶話会
9月15日(木) 13:30～15:00	利用者・家族 0名 スタッフ 10名	健康講座と体操 茶話会
10月20日(木) 13:30～15:00	利用者・家族 6名 スタッフ 17名	GPS で見守るサービスの体験会 ～認知症になっても安心して外出できるように～
11月17日(木) 13:30～15:00	利用者・家族 4名 スタッフ 6名	薬の話と経口飲料の飲みくらべ 茶話会
12月15日(木) 13:30～15:00	利用者・家族 1名 スタッフ 5名	体を動かすゲーム 茶話会
1月19日(木) 13:30～15:00	利用者・家族 1名 スタッフ 5名	懐かしい京都の風景スライド写真上映会 茶話会
2月19日(木) 13:30～15:00	利用者・家族 3名 スタッフ 6名	体と頭を使うゲーム 茶話会
3月16日(木) 13:30～15:00	利用者・家族 7名 スタッフ 6名	言語聴覚士による健康講座 ～肺炎予防とお口の健康～ 茶話会

② 認知症カフェ「おれんじサロン さきょう」の地域展開の検討

開催日時	内容
5月20日(金) 13:30～15:00	高野圏域認知症ネット会議 オンライン(Zoom) おれんじサロン さきょうプレオープンについて
7月15日(金) 13:30～15:00	高野圏域認知症ネット会議 オンライン(Zoom) おれんじサロン さきょうリニューアルオープンについて
9月16日(金) 13:30～15:00	高野圏域認知症ネット会議 オンライン(Zoom) GPS で見守るサービスの体験会について
11月18日(金) 13:30～15:00	高野圏域認知症ネット会議 オンライン(Zoom) GPS で見守るサービスの体験会の振り返り
1月20日(金) 13:30～15:00	高野認知症ネット会議 オンライン(Zoom) おれんじサロンの今後の内容・事業所との連携について

(3) 地域あんしん支援員設置事業(市社協)との連携

①選定会議・支援会議・定期支援会議への参画
各種会議の開催

開催日時	内容
8月1日(月) 14:00～15:55	・選定会議:候補4ケースから4ケース選定 ・支援会議:協議1ケース ・定期支援会議:協議4ケース
1月20日(金) 15:30～16:50	・支援会議:協議4ケース
3月2日(木) 9:30～10:45	・支援会議:協議1ケース ・定期支援会議:協議6ケース

②選定ケースへの寄り添い支援への協力

ケース概要	学区	取組状況	課題と到達					
		支援期間	ごみ堆積	利用拒否	就労	孤立	困窮	その他
・40代 部屋の整理ができず、必要なサービスが利用できていない。	修二	R1. 5 ～継続	× ↓ △	×		×		
・60代 医療中断しており命の危険がある。生活実態を把握し課題を整理する必要がある。	修二	R2. 1 ～継続	×					×
・50代 家にごみが堆積し、転居検討。金銭管理の状況が把握できていない。	岩倉南	R2. 8 ～継続			× ↓ △			× ↓ △
・50代 家にごみが堆積し、生活環境の改善が必要。	川東	R2. 12 ～継続	× ↓ ○		×		× ↓ △	
・50代 家にモノが堆積し、サービス拒否の傾向がある。	岩倉北	R4. 1 ～継続	× ↓ △	× ↓ △	× ↓ △	× ↓ △		
・90代 介護サービスの利用拒否があり、世帯に複合的な課題がある。	葵	R4. 8 ～予備調査	—	—	—	—	—	—
・50代 家に物が堆積し、サービス拒否の傾向がある。	上高野	R4. 8 ～予備調査	—	—	—	—	—	—
・50代 利用拒否、孤立、お金のやりくりや自宅への定着支援が必要。	川東	R4. 8 ～継続		×		×	×	×
・90代 ごみ堆積、介護サービスや医療受診を拒否している。	錦山 林東	R4. 8 ～継続	×	×				

③地域や関係機関等への事業の周知

1.地域包括支援センターとの情報交換

開催日時	地域包括支援センター
6月29日(水)9:00～9:40	左京南地域包括支援センター
7月12日(火)11:00～11:40	左京北地域包括支援センター

7月13日(水)11:15～12:00	大原地域包括支援センター
7月21日(木)16:30～17:00	修学院地域包括支援センター
7月26日(火)9:30～10:00	岩倉地域包括支援センター
7月27日(水)10:00～10:40	高野地域包括支援センター

内容:地域あんしん支援員設置事業及び事例紹介、地域包括支援センターと地域あんしん支援員設置事業との情報交換

2.地域ケア会議での周知

9月30日(金) 14:00～15:30	葵・下鴨学区圏域 事業所、地域役員等	研修 Ⅰ「京都市におけるひきこもり支援について」 Ⅱ「ひきこもり支援と将来設計」 Ⅲ「地域あんしん支援員支援員設置事業について」
-------------------------	-----------------------	---

3.学区社協への周知

・支援ケースがある学区社協のヒアリングに同行し、事業周知

(4)京都市地域支え合い活動創出事業(市社協)への協力

①生活支援サービス創出の企画・支援(連絡会議・実務者会議) 連絡会議

開催日時	内容
6月20日(月)	1 令和4年度活動計画について 2 地域課題に関するグループワーク

実務者会議(区域)

開催日時	内容
5月24日(火) 14:00～15:00	1 令和4年度上半期活動計画について 2 各圏域における令和4年度活動計画について
9月26日(月) 14:00～15:00	1 令和4年度上半期活動報告 2 各圏域における取組状況について
11月22日(火) 14:00～15:00	1 令和4年度下半期活動計画について 2 資源の見える化・事業啓発広報紙の作成について 3 各圏域における取組状況について
2月28日(火) 14:00～15:00	1 令和4年度下半期活動報告 2 各圏域における取組状況・次年度に向けて

②生活支援の担い手の養成

地域支え合い入門講座

開催日時	会場・参加者数	内容
9月7日(水) 14:00～15:30	左京老人福祉センター 10名	講義・実践報告 1 高齢者を取り巻く状況と地域の支え合い活動の推進 2 高齢者の身体と心、暮らしを知る ー年を取ったらどうなるのー 3 ボランティア活動を始めるための基礎知識 ーボランティア活動で大切なことー 4 ボランティア実践報告 ーやりがいとは？活動者に聞いてみよう！ー

地域支え合い入門講座(フォローアップ型)

開催日時	会場・参加者数	内容
1月26日(木) 14:00～15:30	左京合同福祉センター 10名	講義・グループワーク 1 なぜ支え合い活動が今必要なのか？ ー左京区の支え合い活動を紹介ー 2 実践報告 居場所づくりから住みやすい地域づくりへ ープラットホームひまわりの活動を通してー 3 グループワーク

		「こんなサービスが地域にあったら嬉しい！」 「これなら私にもできるかも！」をみんなで語り合おう
--	--	--

③関係者のネットワーク化(情報交換会)

開催日時	参加者数	内容
7月30日(金) 14:00～15:30	18名	1 近所のたばこ屋さんでの居場所活動について ごきんじょサロン 安本 悦子 氏 2 居場所運営・再開についての情報交換
2月10日(金) 14:00～15:30	14名	1 参加者団体からの活動報告 2 居場所運営・再開についての情報交換

④地域のニーズと資源の見える化

発行月	令和5年3月
内容	・居場所等地域の社会資源を紹介
配布先	約3,000部 *関係機関及び地域住民

⑤地域ケア会議への参加

学区・圏域	日 時	内容
岩倉圏域	5月14日(土) 14:00～16:00	with コロナに関する学習会・意見交換会
白川圏域	6月24日(金) 14:30～16:00	BCP(業務継続計画)について
高野圏域	7月28日(木) 15:00～16:30	早期からの介護予防 ～私たちができること～
修学院圏域	9月8日(木) 14:00～15:30	事例検討会
葵・下鴨学区	9月30日(金) 14:00～15:30	「気づき、つながり、支える地域へ」
北部3学区	11月22日(火) 10:00～11:30	防災講習会
高野圏域	3月1日(水) 14:30～16:00	防災について
修学院圏域	3月16日(木) 14:00～15:30	事例検討会

⑥ケアマネジメント支援会議への参加

圏域	日 時	内容
岩倉圏域	1月11日(水) 15:00～16:00	事例検討
高野圏域	3月22日(水) 13:30～14:30	事例検討

(5)地域の生活課題に対する支援

- ①市社協・学区社協との連絡調整
- ②区役所・保健福祉センター等との連携強化
- ③民生委員との連携強化
- ④関係機関等との連携強化
- ⑤つながる相談室(京都市)への協力

7 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)の実施

(1)利用者・相談対応

実働契約件数 84 件(契約件数 25 件、解約件数 10 件) *前年度比+5 件

利用者待機件数 12 件
生活支援員実働者数 38 名(職員支援 5 件)

*前年度比－14 件
*前年度比＋3 件

		契約者					待機者				
		高齢	知的	精神	その他 ^{*1}	合計	高齢	知的	精神	その他 ^{*1}	合計
契約者・待機者の居住学区	新洞	1				1					0
	川東	1		1		2					0
	聖護院					0					0
	岡崎			1		1					0
	錦林東山			3		3					0
	吉田		1	2		3			1		1
	浄楽	1		3		4					0
	北白川			4		4				1	1
	養正	1		3		3			1		1
	養徳	2	2	10	2	16					0
	下鴨	1				1					0
	葵	1		2		3	1				1
	修学院	2	1	2		5					0
	修学院第二	2	1	2		5	2				2
	上高野		2	4		5	1				1
	松ヶ崎			1		1					0
	岩倉北	2	1	3		6					0
	岩倉明徳	1		9		10			1		1
	岩倉南			3		3			1		1
	八瀬					0					0
	大原					0					0
	市原野			2		2			1		1
	静原					0					0
	鞍馬					0					0
	花脊					0					0
	別所					0					0
	久多					0					0
	その他 ^{*2}		2	1		3					0

*1 65歳以下で、病気や事故等により判断能力が十分でない方 *2 入院中、他区居住者等

(2)生活支援員確保・育成

①生活支援員養成研修(主催:市社協)への協力

開催日時	会場
令和4年 4月15日(金)～30日(日)	受講生自宅でのオンライン講義
8月1日(月)～9月30日(金)	受講生自宅でのオンライン講義
令和5年 2月1日(水)6日(月)9日(木)	ひと・まち交流館京都 大会議室

②生活支援員現認研修(主催:市社協)への協力

開催日時	会場・参加者数	内容
令和4年 11月28日(月)	ひと・まち交流館京都 大会議室	生活支援員の役割と利用者への関わり方 ～現任生活支援員の実践報告から～

③生活支援員ビギナーズセミナー、交流会の開催

開催日時	会場・参加者数
------	---------

令和4年 6月27日(月)13:30～15:00	左京合同福祉センター 会議室 12名(交流会)
9月28日(水)14:00～15:30	左京合同福祉センター 会議室 4名(ビギナーズセミナー)
令和5年 1月30日(月)13:30～15:30	左京合同福祉センター 会議室 13名(現任研修ビデオ上映と交流会)

8 生活福祉資金貸付事業等の実施

(1) 貸付・償還に関する相談対応(3月31日時点)

資金の種類		相談件数	申請件数
総合支援資金	生活支援費	5	1
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	0	0
臨時特例つなぎ		0	0
福祉資金	生業	0	0
	技能習得	1	0
	住宅	0	0
	福祉用具購入	0	0
	障害者自動車購入費	0	0
	中国残留邦人等国民年金追納費	0	0
	療養	2	0
	介護費	0	0
	災害援護	0	0
	冠婚葬祭	0	0
	転宅	2	1
	支度	0	0
	一般福祉	10	6
緊急小口		4	0
教育支援資金	教育支援費	29	17
	就学支度費	25	14
不動産担保型生活資金		2	0
その他		0	0
生活復興支援資金		0	0
合 計		80 前年度比－28件	39 前年度比－22件

(2) 生活福祉資金貸付調査委員会の開催 【再掲】 今年度開催無し

(3) 左京区民生児童委員会及び左京保健福祉センター、府社協・市社協との連携強化

(4) 住居確保給付金事業(市社協)との連携 *市社協が窓口

(5) 生活困窮者自立支援事業(京都市)との連携

(6) 生活福祉資金新型コロナウイルス感染症にかかる特例貸付(緊急小口資金、総合支援資金)への対応及び償還相談への対応

* 令和4年12月末日、特例貸付の申請受付終了。

引き続き、市社協窓口で償還相談・猶予申請の対応を行っている。

9 地域福祉活動計画・調査活動

(1) 左京区地域福祉活動計画 第Ⅳ期の推進

＊事業・財政検討委員会を中心に、中間評価を行った。

(2) 地域福祉に関する調査・研究活動

①久多学区における高齢者の買い物に関する実態把握調査

(共催:左京区地域福祉推進委員会)

10 関係機関等との連携・協働及び参画・支援

(1) 地域福祉に関するネットワーク

①左京区地域福祉推進委員会の運営

ア 左京区地域福祉推進委員会の開催

開催日	内容
6月14日(木)	1 地域福祉推進委員会について 2 令和3年度 事業報告及び決算について 3 令和4年度 事業計画及び予算について 4 With コロナでの地域福祉の推進について 5 令和4年度 左京区地域福祉シンポジウム及びその他の取組について
9月20日(火) 作業部会	1 「地域公益的取組」に関するアンケートの実施について
10月5日(水)	1 地域福祉シンポジウムについて(案) 2 報告・協議事項 (1)事業の進捗状況について (2)今後の取組について
3月28日(火)	1 副委員長の補充選任について 2 令和4年度 事業進捗状況について 3 令和5年度における地域福祉推進委員会の取組について (各分野での福祉課題をふまえて)

イ 左京区地域福祉推進シンポジウムの実施 【再掲】

ウ 左京区福祉総合マップの更新

＊掲載事業所に新規情報(事業所ホームページへのリンク)を追加し、情報の充実を図った。新規情報の収集については、左京区こころのふれあいネットワーク構成団体に依頼する等連携を行った。

エ 社会福祉施設の地域公益的取組等の把握・発信

＊左京区社会福祉協議会会員施設等を対象に、地域公益的取組についての実態調査(アンケート)を行った。

オ 社会福祉施設の地域公益的取組事例の共有・発信

＊上記調査結果を本会ホームページにて報告した。

(2) 高齢者支援に関するネットワーク

①左京区地域包括支援センター運営協議会への参画

開催日時	内容
令和4年 6月20日(月) 14:00～15:30	1 各包括支援センター、各活動計画報告 2 地域課題に関するグループワーク 「3年目の with コロナ 連携することで取組をより具体的に」
10月17日(月) 14:00～15:30	1 各包括支援センター、各部会等から上半期活動報告 2 地域課題に関するグループワーク 「各機関が行っている災害への備えの共有と課題 ～協働してできることを考える～」

令和5年 3月20日(月) 14:00～15:30	1 各包括支援センター、令和4年度下半期活動報告 2 本人の声を聴く～高齢者や認知症の方の役割を奪わない寄り添いや支援を考える～
---------------------------------	---

②左京区地域ケア連絡協議会への参加・協力

＊左京区地域包括支援センター運営協議会と同時開催

③左京区地域包括支援センター 社会福祉士専門職会議への参画【再掲】

開催日時	内容
4月20日(火) 14:00～15:30	第1部:出席している機関より報告 第2部:第2部の企画(年間予定)について
6月15日(水) 14:00～16:00	第1部:出席している機関より報告 第2部:地域定着支援センターについて
7月20日(水) 14:00～16:00	第1部:出席している機関より報告 第2部:要介護認定について
9月21日(水) 14:00～16:00	第1部:出席している機関より報告 第2部:京都市消費生活総合センター『悪質商法の手口と対処法』
11月16日(水) 14:00～16:00	第1部:出席している機関より報告 第2部:生活困窮者の支援について
12月21日(水) 14:00～16:00	第1部:出席している機関より報告 第2部:消費生活安全確保地域協議会について
2月15日(水) 14:00～16:00	第1部:出席している機関より報告 第2部:部会メンバーの交流

④認知症にやさしい地域づくり部会(高齢者にやさしい店)への参画

開催日時	内容
4月19日(火) 13:30～14:30	令和4年度年間計画について
6月21日(火) 13:30～15:00	ワンコイン学習会について 第1回オレンジカフェ交流会
8月30日(火) 13:30～14:30	ワンコイン学習会について 「高齢者にやさしい店」交流ミーティングについて
10月18日(火) 13:30～14:30	ワンコイン学習会について 「高齢者にやさしい店」交流ミーティングについて
12月20日(火) 13:30～14:30	ワンコイン学習会について 「高齢者にやさしい店」交流ミーティングについて
2月21日(火) 13:30～15:30	ワンコイン学習会について 「高齢者にやさしい店」交流ミーティングについて 第2回オレンジカフェ交流会

(3) 障害者支援に関するネットワーク

①北部障害者地域自立支援協議会 運営会議への参画

開催日	内容
4月1日(金)	1 2022年度体制確認、決算案、運営会議年間予定など 2 2022年度の全体会議、地域懇談会について 3 夜の交流会2について
5月7日(金)	1 2022年度の第23回全体会議について 2 2022年度のその他の全体会議、地域懇談会について(進捗状況など) 3 夜の交流会2について
6月3日(金)	1 2022年度の第23回全体会議について 2 2022年度のその他の全体会議、地域懇談会について(進捗状況など) 3 夜の交流会3について

	4 その他
7月1日(金)	1 2022年度の第23回全体会議について 2 2022年度のその他の全体会議、地域懇談会について(進捗状況など) 3 夜の交流会3について 4 その他
8月5日(金)	1 第23回全体会議 振り返り 2 第26回地域懇談会について 3 2022年度のその他の全体会議、地域懇談会について(進捗状況など) 4 夜の交流会3について
10月7日(金)	1 第26回地域懇談会について 2 2022年度のその他の全体会議、地域懇談会について(進捗状況など) 3 夜の交流会について 4 その他
11月4日(金)	1 第26回地域懇談会(研修会) 振り返り 2 第27回地域懇談会(研修会) 3 第24回全体会議 4 夜の交流会について 5 その他
12月2日(金)	1 第27回地域懇談会(研修会) 振り返り 2 第24回全体会議 3 夜の交流会について 4 その他
1月6日(金)	1 第24回全体会議 2 夜の交流会について 3 その他
2月3日(金)	1 第24回全体会議 振り返り 2 次年度の取り組みについて 3 その他
3月3日(金)	1 次年度の取り組みについて 2 夜の交流会について 3 その他

北部障害者地域自立支援協議会 全体会議への参画

開催日、 参加者数	内容
7月8日(金) 23名	コロナ禍(か)での支援の工夫 ～「with(ういず) コロナ」、2年間の実体験から考える～ 「在宅生活を支援する一療育の現場から」池添 素 氏(福祉広場) 「GHと日中活動支援 両方の立場で」 中川みどり氏(神座ホーム／七彩の風) 「安心・安全に暮らす場の担い手として」田辺敦史氏(白川学園) グループワーク
1月30日(月) 67名	スキルアップ研修『自閉症・発達障害の理解を深める』 講演「自閉症・発達障害の基礎知識・アセスメント」 京都教育大学 発達障害学科教授 小谷裕実 氏(医学博士) 話題提供 生活介護事業所「修光学園」での実践例 グループワーク

北部障害者地域自立支援協議会 地域懇談会への参画

開催日時、 参加者数	内容
10月21日(金)	教えて！家主(やぬし)さん！！ 聞いてみたい10のこと

58名	～ 障害のある方が 安心して 地域で暮らせるために 今 実践できていること、今後の課題 ～ <はじめに> 『家主さんをバックアップする京都市の取り組みについて』 京都市北部障害者地域生活支援センターらしく 宮崎 彰造 <Q&A 形式> ■インタビュー 京都市北部障害者地域生活支援センターらしく 宮崎 彰造 京都市北部障害者地域生活支援センターほくほく 奥嶋 美紀 ■家主さん “相模ヤングハイム”家主様 ほか
11月18日(金) 50名	左京区での支援学校高等部児童の事件を振り返って Part2 ～目を背けず、親御さんの思いを知り、できることを考えつづける～ 1 事件の概要説明 2 アンケート報告／グループワークの進め方説明 3 グループワーク 4 チャレンジシート記入

②左京こころのふれあいネットワークへの参画

ア 幹事会への参画

開催日	内容
5月13日(金)	1 各事業の次年度の取組についての報告 ●今年度の役割分担について ●今年度以降の司会・書記役割分担(次回以降) ●今年度の各事業担当 2 その他(ネットワーク関連で協議事項、共有事項があれば) ●全体会について ●次回幹事会について 3 情報交換・交流(各事業所間で共有したいこと、聞きたいこと)
8月3日(水)	1 保健福祉協議会新任 会長のご紹介 2 各事業の取組についての報告 3 その他(ネットワーク関連で協議事項、共有事項があれば) 4 情報交換・交流(各事業所間で共有したいこと、聞きたいこと)
3月15日(水)	1 各事業の令和4年度の取り組み及び令和5年度の取り組み予定についての報告 ●来年度以降の司会・書記役割分担(次回以降) ●来年度の各事業担当 2 その他(ネットワーク関連で協議事項、共有事項があれば) 3 情報交換・交流(各事業所間で共有したいこと、聞きたいこと)

イ 心ときめき芸術祭及び実行委員会への参画

実行委員会

開催日時	内容
4月27日(水)	1 本取組の目的 2 準備会において決定した事項 3 本日の検討事項 4 次回の実行委員会について
6月15日(水)	1 前回の実行委員会までで決定している事項 2 本日の検討事項 3 次回の実行委員会について
8月3日(水)	1 開催概要 2 取組内容について

	3 会場レイアウト案 4 芸術祭当日の時間割 5 当日までの予定 6 次回実行委員会
9月14日(水)	1 開催概要 2 取組内容について各担当者より進捗, 検討事項の報告 3 時間割 4 当日までの予定 5 次回実行委員会
10月12日(水)	1 開催概要 2 芸術祭前日の時間割 3 11月9日の時間割 4 11月10日の時間割 5 10月4日に行った阪急スクエアとの第3回打合せ報告 6 取組内容について進捗, 検討事項の報告 7 当日までの予定 8 次回実行委員会
12月2日(金)	1 開催概要 (1)表題 (2)開催期日 令和4年11月9日(水)10時～16時30分 10日(木)10時～15時30分 (3)会場 洛北阪急スクエア 地下1階 センタースクエア 以上の期間, 場所において実施した。 (4)来場者数 ・一日目約300人 二日目約200人(後掲の販売会計数等より推測) 2 取組の振り返り, 及び報告等 3 次年度(以降)の取組 4 次回実行委員会日程
3月8日(水) *次年度準備会	0 令和4年度の取組についての報告 1 令和5年 第28回心ときめき芸術祭 開催の目的 2 令和5年度の実行委員長と副実行委員長について 3 開催概要 4 実施内容(案) 5 実行委員会内での役割分担 6 実行委員会日程(予定) 7 次回実行委員会(第1回実行委員会)

第28回 心ときめき芸術祭

開催日、参加者数	会場
11月9日(水)、約300名 11月10日(木)、約200名	阪急洛北スクエア 地下1階 センタースクエア
内容	「令和4年度第28回心ときめき芸術祭 あふれる想い、今この場所で」 作品展示、販売活動、事業所紹介、精神保健福祉に関する啓発、ステージ企画等

③北部障害者権利擁護連絡会議(北部圏域障害者地域生活支援センター主催)への参画【再掲】

開催日時	内容
令和4年 8月24日(水) 10:00～12:00	・セルフネグレクトケースへの対応 ・発達障害等特性があると思われるが、本人にそれを伝えにくいケースへの対応

(4) 子育て・児童・青少年支援に関するネットワーク

- ①左京区子育て支援ネットワークへの参画
- ②左京区「はぐくみ」ネットワークへの参画
- ③子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業(市社協)との連携
情報交換会

開催日時	会場・内容
令和4年 2月26日(土) 13:30～15:30	Zoom によるオンライン開催 1 「コロナ禍でこども食堂の運営をされていて思うこと」 話題提供 一乗寺こども食堂 代表 中崎路子 氏 2 情報交換・おしゃべり会 3 情報提供

(5) その他のネットワーク

- ①左京区行政推進会議への参画(事務局長)
- ②京都市次代の左京まちづくり会議への参画(区社協会長)
- ③左京区民ふれあい事業への参画(区社協会長)
 - ア 実行委員会への参画
 - イ 区民まつり部会への参画
 - ウ スポーツ部会への参画
 - エ 文化しあわせ部会への参画
- ④左京区地域保健運営協議会への参画(区社協会長)
- ⑤左京・健康なまちづくり協議会への参画(事務局長)
- ⑥左京区防災会議への参画(事務局長)

11 福祉関係団体・当事者団体等への支援

(1) 福祉関係当事者の活動支援

- ①「障害者週間」街頭広報への参加・協力

開催日時	会場
令和4年 12月3日(土)10:00～11:00	高野イズミヤ前

- ②「車いす駅伝競走大会」への運営協力

開催日時	協力内容
令和5年 3月12日(日)10:00～11:00	スタート地点における湯茶接待(上高野学区社協協力) 第1中継所における湯茶接待(吉田学区社協協力)

(2) 助成事業 【再掲】

- ①区内福祉関係団体、ボランティア・市民活動団体、ネットワーク団体への助成支援 【再掲】

12 広報・情報の発信

- (1) ボランティア情報紙「さきょうくしゃきょうだより」及び「市区社協共同広報紙」の発行 【再掲】

- (2) 市民しんぶん区版「さきょうボイス」との連携 【再掲】

- (3) 区社協ホームページの充実 【再掲】

- (4) SNS (Facebook、Twitter)を活用した情報発信 【再掲】

- (5) マスコミ等の協力による広報・情報発信 【新規】

13 その他

(1) 左京合同福祉センターの運営(指定管理)

(2) 「左京いこいの家」の運営管理

12月末で管理終了。2月に物品撤収。令和4年度にて契約終了。

(3) 相談援助実習等における実習生の受入、実習指導

学校名	学年・人数	期間	担当職員
佛教大学	3年(1名)	令和4年8月4日～9月16日	事務局次長 株本 晃
京都府立大学	3年(1名)	令和4年8月4日～9月16日	事務局 青木 浩二

【参 考】 令和4年度 健康すこやか学級事業 実施状況

		実施	学区社協名	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
南部	1	◎	新洞	0	4	4	2	0	0	4	3	4	2	3	4	30
	2	◎	川東	4	2	3	2	3	2	4	2	4	2	3	2	33
	3	◎	聖護院	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	5
	4	◎	岡崎	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	3	9
	5	◎	錦林東山	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	6	◎	吉田	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	5
	7	◎	浄楽	0	1	1	1	0	0	1	1	1	0	1	1	8
中部	8		北白川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9	◎	養正	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	5
	10	◎	養徳	0	1	2	0	0	1	1	0	0	0	1	1	7
	11	◎	下鴨	4	3	4	4	1	4	4	4	3	3	4	4	42
	12	◎	葵	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	1	10
	13		修学院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	14	◎	修学院第二	1	1	1	1	0	1	1	1	0	1	1	1	10
	15	◎	上高野	1	3	3	3	1	3	3	3	3	3	3	3	32
	16	◎	松ヶ崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中部北	17	◎	岩倉北	3	3	3	3	1	3	3	3	2	2	1	3	30
	18	◎	岩倉明德	0	0	2	1	0	0	2	2	0	0	1	1	9
	19	◎	岩倉南	1	1	1	1	0	1	0	1	1	1	1	1	10
	20	◎	八瀬	0	2	2	7	1	5	9	9	7	5	9	8	64
	21	◎	大原	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	10
	22	◎	市原野	0	0	2	2	0	1	2	2	2	2	1	2	16
	23	◎	静原	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	5
	24	◎	鞍馬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
北部	25	◎	花脊	1	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	1	8
	26	◎	別所	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	1	5
	27	◎	広河原	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	6
	28		久多	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実施学区数		25	合 計	19	27	34	33	8	26	40	40	39	26	37	47	376